

		行政で取り組むこと	社協等で取り組むこと	住民ができること
1	つかむ	①分かりやすい情報発信 ②HP等を活用し、時間や場所を問わず相談できる環境整備 ③関係機関と連携し、支援が必要な人を把握し支援につなげる	①住民座談会を通じて、地域の声（相談ごと・困りごと等）を把握する ②相談しやすい身近な窓口や方法（SNS・ネットの活用）を検討し導入していく ③通常業務や事業活動の中で異変を把握し場合、確実に関係機関へつなぐ	①情報を得るための努力（市報などを読む、人と話をしてキャッチする） ②困っている（だろう）人に声をかけ、困った時は声を上げやすい地域にする ③隣近所に関心を持ち、いつもと違うと感じたら、相談先へつなげる。
2	伝える	①相談窓口や支援制度、サービスを分かりやすく周知 ②障がいや認知症、ひきこもり等に対する全世代向けの福祉教育 ③紙媒体とデジタルなど多様な媒体によるわかりやすい情報発信	①紙媒体とデジタルなど多様な媒体によるわかりやすい情報発信 ②社協版『困ったときのみちしるべ』のブラッシュアップ ③子どもたちへの福祉教育の他、団体・企業等一般住民への福祉教育の実施	①情報を伝えるための工夫（回覧版は手渡し・人と会って話をする） ②困っている（だろう）人がいたら、その人に必要な情報を知らせる
3	交わる	①福祉教育の推進、地域との交流 ②総合的に関わられるような居場所（多世代で） ③引きこもりや生きづらさを抱える人への相談支援・参加支援の強化（伴走型支援の推進）	①地域共生型の居場所（空き家・空き店舗の活用） ②生きづらさを抱えた人への参加支援（居場所の運営）と家族支援 ③障がいへの理解と交流を深める	①あいさつや声かけを心がける ②子どもの頃から色々な人と交わる ③福祉や支えあいを自分ごととして考える ④地域行事等へ積極的に参加し顔の見える関係性を構築する
4	つながる	①行政の横断的な連携（情報やゴミ屋敷等支援など） ②多職種・他職種のネットワークづくり（重層的支援体制を推進し、複合的な課題に対応） ③地域包括ケアシステムの拡充 ④消費生活相談から把握した福祉課題を支援につなぐ連携の継続・強化 ⑤支援につながった後の継続的な伴走支援 ⑥外出や交流の機会が少ない人に対し、居場所の情報を届け、参加のきっかけづくり（孤独・孤立予防）	①企業・専門職・多様な団体との協働の場づくり ②多職種・異職種間のネットワークづくり ③ボランティア団体、交流の場づくり ④災害支援に関わる人の養成、登録、育成	①住民同士のつながりを作る（孤独・孤立対策） ②気軽に集える場づくり（誰でも歩いて行ける範囲で）
5	支える	①民生委員の確保 ⑥健康づくり、介護予防及び認知症支援 ②移動手段の確保 ⑦支援につながった後の継続的な伴走支援 ③.保護司の人材確保 ④フードバンクへの支援 ⑤福祉職の人材確保	①生活支援（ごみ出し・買い物・除雪など）の仕組みづくりへの支援 ②制度の狭間や複合的な課題への対応（8050問題、ヤングケアラー） ③小中学生による生活支援（ごみ出し）ボランティアの創出 ④フードバンク団体への支援 ⑤地域の茶の間・サロンの継続運営・新規立ち上げ支援（担い手育成）	①近所での見守り・助け合いの意識を持つ（互助・近助） ②ボランティア活動への参加・協力 ③町内・集落における買い物支援の取組み ④災害時の協力体制づくり⇒日頃から（フェーズフリー） ⑤フードドライブへの協力
6	護る	①障がいや認知症への理解啓発 ②養育費の履行確保 ③権利擁護の意識を高める（成年後見人制度・市民後見人の推進） ④権利擁護の理解と浸透 ⑤防災、消費者被害、鳥獣被害等の安全対策	①権利擁護事業と住民の権利擁護意識を高める啓発 ②身寄りなしの支え合いの仕組みづくり ③障がいや発達障害、認知症や依存症の理解啓発 ④低所得層・経済的困窮者・ひとり親世帯への支援	①多様性を理解し受け入れることの理解 ②社会的弱者に対する理解（ノーマライゼーション） ③虐待・DVなどの異変に気づいた場合は、行政や専門機関へつなぐ
7	募る	①財政援助 ②福祉職の人材確保 ③民生委員・児童委員、保護司及び地域役員等の担い手確保 ④居場所の確保	①補助金制度を活用した地域支えあい活動の支援 ②〇〇が得意な人を募る（老人クラブ等の元気高齢者の活躍） ③ボランティアの拡充 ④介護等福祉人材の確保・育成	①町内・集落の課題解決の活動を継続するための協力者を募る
8	その他	①障がい者雇用、就労支援事業所受け入れを広げる ②一般就労と障がい者雇用の中間の人たちへの支援（手帳ないが一般就労が難しいケースなど） ③空き家の活用（環境整備） ④子育てしやすいまちづくり（制度・施設等） ⑤若者の定着支援 ⑥学童保育と放課後等デイの連携 ⑦鳥獣被害（クマ・サル等）の生活課題としての対策強化	①害獣対策の視点での外出支援・孤独感の解消の工夫 ②福祉の拠点の整備 ③地域づくりの専門職（CSW）の配置	①各自が健康づくりに取り組む（自助） ②町内・集落の将来についての話し合う座談会などを企画・参加する